
よかった

風蒼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

よかった

【Nコード】

N0911S

【作者名】

風蒼

【あらすじ】

突然みんなにさけられたうさぎくん。

その理由は？

絵本風の話です。

よかったら読んでみてください。

“絶対に来ちゃダメだよ”

“近づいたら絶交だよ”

広い広い草原に、うさぎが一匹泣いています。

えんえん、えんえん、泣いています。

周りには誰もいません。

うさぎは独りです。

“どうして皆追い出すの？ぼくのこと嫌いになったの”

“わからないよ、寂しいよ”

昼も夜も泣きました。

一日中泣き続けました。

目が真っ赤になったことでやっと泣き止みました。

うさぎは泣きつかれ、うとうとし始めました。

“理由、教えて欲しかったなあ”

うさぎがそう思ったとき

“うさぎくんどこ〜?”

聞こえてきたのは、きつねの声でした。

うさぎはびっくりしました。

けれど、きつねはうさぎを見つけとお構いなしにどんどん引っ張っていきました。

“速くおいでよ”

“どこいくの?”

“いいから、いいから”

着いたところは、皆で作った秘密基地。

“ごめんね”

ほんとはすぐに呼びに行きたかったけど、準備がおわらなかったん

だ”

うさぎは何のことかわからなく、不思議に思っ
て中を覗いてみまし
た

すると

“うさぎくん

誕生日おめでとう！”

くまやねずみ、ねずみにことり、皆がにこにこ笑って
いました。

“ありがとう”

“嫌いになったんじゃないかったんだ”

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0911s/>

よかった

2011年10月5日14時35分発行